

イタリアの喜劇王死す

2010年11月30日、イタリア映画界最長老のマリオ・モニチェリ(Mario Monicelli)監督が、前立腺ガンで入院中の病院から飛び降り、自ら命を絶った。享年95歳だった。イタリアの喜劇王と讃えられたモニチェリはディーノ・リージらとともに「イタリア式コメディ」の旗手として活躍を続けてきた。代表作はマストロヤンニ&ガスマン主演の『I soliti ignoti(いつもの見知らぬ男たち)』(58年)、ウーゴ・トニッツィ主演の『Amici miei(私の友だち)』(75年)など多数。オードリー・ウェルズ監督、ダイアン・レーン主演の軽妙なコメディ映画『トスカーナの休日』には役者として出演し、健在ぶりをアピールした。遺作は2006年製作の『砂漠の薔薇』。

女優ステファニア・サンドレリ同様、トスカーナ州の港町ヴィアレージョ生まれたモニチェリは、いかにもトスカーナっらしい辛辣な発言で知られたが、一方で、権威に屈しない反骨精神が多くの人に慕われた。

2002年に書かれた自伝『自画像』の中から、モニチェリ語録を少々。「ルイス・ブニュエルとかジョン・ヒューストンとかになりたかったが、モニチェリにしかならなかった。ただし、最高のモニチェリになろうとはしたけどね」

「葬式ほど楽しいものはない。友人の葬儀に出るときは、他の悪友たちと、次はどいつの番か軽口を叩き合うんだ」

「人生は浅く生きるのが一番だ。何かを掘り下げようなどと思ったとたん、人生は得体のしれないものになる」

徒弟制度の復活

後継者不足はどこも同じようだ。フィレンツェでは、伝統工芸に携わる工房の80%が跡を継ぐ者がいないという悩みを抱えている。

伝統を守り、スムーズな世代交代を図るために、オルトラルノ(アルノ川南岸の下町)では今年、国際伝統工芸アカデミーを発足させた。アカデミーの教室は、10軒の工房。16~25才の若者たちを昔のように徒弟として雇い入れ、一人前になるまで親方が面倒をみていく。

町の発展に大きな役割を果たしてきた職人技が失われるのを案じ、フィレンツェ伝統工芸連盟が発案したもので、対象となるのは、宝飾、金細工、青銅、石膏、木彫などの手工芸。

トスカーナ州、フィレンツェ市、商工会議所の協力のもとで、奨励金制度や教育基金が設けられ、修行中の若者たちにも月給が支給される。

工房の存続と地域の再興をめざすこの新システムは、製品の画一化を阻み、国際市場での競争力を高めるものと期待されている。



コンパッテツァ  
Compattazza

結束、一致団結、一体感



サッカーアジアカップ終了後に、ZAC監督が何度も口にしていた言葉。

勝利の「鍵はそこにある(La chiave è lì)」とも言っていた。

イタリアで実況を見ていたサッカーファンは、「グラーツィエ、アルベルト!勝って驕らず、けっして人を悪く言わない君を誇りに思う」、「Zaccheroniの紳士的な性格と日本の選手たちの規律正しさ、それがぴったり合った」と称えた。

イタリアの文化遺産に赤信号

イタリアの文化遺産が危機に瀕している。昨年11月、ポンペイ遺跡の「剣闘士学校」の倒壊につづき、「道徳家の家」でも7~8メートルにわたり壁が崩落した。

この惨事を契機ににわかには表面化したのが、財政赤字再建を名目に、遺跡関連予算の大幅削減が行われている現状だ。イタリア経済の大きな柱である観光事業にも深刻な影響を与えるこうした事態を前に、「第二のポンペイを作るな」と、予算の見直しや民間からの資金提供を求める声が高まっている。

そうした中、やはり劣化が進んでいるといわれるローマのコロッセオ(コロセウム)に対して、イタリアの高級革靴メーカー、TOD'Sのディエゴ・テッラ・ヴァッレ会長は、総額2,500万ユーロにのぼる修復資金の提供を申し出ている。テッラ・ヴァッレ会長が心配するのは、イタリアの行政機構の対応の遅さと約束違反。「我々の仕事は最高の革靴を作ること。修復工事の技術的責任は負えないので、修復コンペへの参加はせず、資金だけを出す。政府には1年以内に返事を頂きたい。我々の要求はただ、3年という修復工事の納期を守ること。このオファーを自社PRに利用するつもりはまったくない。

工事契約を交わした後に納期も費用もなしくずしに変更してきた数々の修復事例を踏まえ、きっちり釘を刺した形だ。



旧街道の教会

ムジェッロの小さな湖を背に、ひっそりと佇むサン・ジョヴァンニ・イン・ペトロイオ教会。ロマネスク様式のこの建物は1049年、ボローニャとフィレンツェを結ぶ街道沿いに建てられ、昔から旅人や地域の人々に親しまれてきた。内部には簡素な切り石の円柱や、ピエトラ・セレーナ(青色を帯びた砂岩)の洗礼盤が残されている。しばらく前から修復が行なわれていたが、財政難のために補助を受けられず、作業は止まってしまった。コンサート会場や若者の宿泊施設として貸し出すという案も上っている。



Chiesa di San Giovanni in Petroio (foto: La Nazione)

\*\*\*\*\* Italia in Giappone \*\*\*\*\*

Maggio Musicale Fiorentino  
フィレンツェ歌劇場  
2011年日本公演

『トスカ』全3幕  
ジャコモ・プッチーニ作曲  
指揮:ズービン・メータ  
演出:マリオ・ボンティツァ  
3月13日 3:00 pm 神奈川県民ホール  
3月17日 6:30 pm NHKホール  
3月20日 3:30 pm NHKホール

『運命の力』全4幕  
ジュゼッペ・ヴェルディ  
指揮:ズービン・メータ  
演出:ニコラ・ジョエル  
3月14日 4:00 pm  
3月16日 6:00 pm  
3月19日 3:00 pm  
3月21日 3:00 pm  
会場:東京文化会館



イタリア統一150周年記念  
特別演奏会  
『レクイエム』  
ジュゼッペ・ヴェルディ作曲  
指揮:ズービン・メータ  
フィレンツェ五月祭管弦楽団、合唱団  
3月18日 7:00 pm 東京文化会館

NBS チケットセンター 03-3791-8888  
NBS ホームページ <http://www.nbs.or.jp/>

Teatro Comunale di Bologna  
ボローニャ歌劇場  
Tournée in Giappone 2011

『清教徒』  
ベッリーニ作曲  
指揮:ミケーレ・マリオッティ  
9月17日 15:00  
9月21日 18:30  
9月24日 15:00  
会場:東京文化会館

『エルナーニ』  
ヴェルディ作曲  
指揮:レナート・パルンボ  
9月18日 15:00  
9月23日 15:00  
9月25日 15:00  
会場:東京文化会館

『カルメン』  
ビゼー作曲  
指揮:ミケーレ・マリオッティ  
9月13日 18:30  
9月16日 18:30  
9月19日 15:00  
会場:東京文化会館



フジテレビ・コンサート事務局 03-5500-8267  
公式HP <http://www.bologna.jp>

大津公演  
『カルメン』  
9月10日 15:00  
『清教徒』  
9月11日 15:00  
会場:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール  
(お問い合わせ 077-523-7136)

Italiano ⇄ Giapponese  
イタリア語 ⇄ 日本語

翻訳 Traduzione	通訳 Interpretariato
各種証明書・契約書	同時・逐次通訳
音楽・美術・法律	商談・テクニカル
レター・論文・マニュアル	記者会見・セミナー
ファッション・スポーツ・料理	インバウンド

tel: 03-5296-1930  
fax: 03-5296-1940

アド・イタリア株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-19-14

AD ITALIA Co., Ltd.

2-19-14 Sotokanda, Chiyoda-ku, Tokyo

[ad@ad-italia-tokyo.com](mailto:ad@ad-italia-tokyo.com)

<http://aditalia.jp>